

1 水戸農業高等学校

農業土木科2年

堀江雄太

私は12月9日から11日に大貫工務店に建設業インターンシップに行かせて頂きました。

工務店というものは土木工事や建設工事など色々な仕事を行っているそうです。それを前提に話していきます。

1日目は座学を中心に、その後アスファルト工場に行きました。座学では建設業についてのことや建築の基本知識など丁寧に教えていただきました。字数制限があるので、省略して例を挙げると建設業とは土木工事、建築工事、設備工事を全て含めたものを言うそうです。アスファルト工場では今まで知る由もなかったアスファルトのことについて教えて頂きました。とても興味がわきました。

2日目には実際に工事現場に行かせていただきました。午前中に那珂川の堤防の補強工事の見学をしました。初めて現場に入ったので心躍りました。現場の方々に丁寧に教えてもらえるので、細かいところまで分かりました。改めて私はこのようなことが好きということに気づき午後には水戸市の堰の工事現場に行きました。この日は運悪く雨が降っていたので実習を行うはずでしたが、見学で終わりました。ここには、水戸農業高等学校の卒業生の方がいたので、話が盛り上がりました。もちろん工事の内容などその他のことも詳しく教えていただきました。

3日目は建築工事の現場を見学しました。私は農業土木科生なので、建築についてはほぼ無知だったのですが分かりやすく教えていただいたので、少し建築にも興味がわきました。

3日間を経て建設業への知識、関心が深まり

とても良い体験になったと思います。新型コロナウイルスが猛威を振っている中、インターンシップを実施していただいた建設業界の方々、インターンシップを受け入れてくださった大貫工務店の方々には心から感謝しています。本当にありがとうございました。

(株)大貫工務店での実習)

農業土木科2年

綿引晴大

私は建設業インターンシップに参加して色々な場所に連れて行ってもらいました。1日目の午前には上国井団整備地工事、那珂機場整備工事、下水道、午後に河川維持工事、堤防補強工事に行き、2日目の午前は建設業のDVD鑑賞をして、北葉山の民間造成を見て、午後に千波湖の道路改良工事で測量研修をさせていただきました。3日目の午前にはABリース機械さんで重機の説明と操縦をさせてもらい、その後に完了現場見学を見に行き、午後は、小河原セメントさんに行きました。

1日目はとても広い整備地工事、水農OBの田口さんに工事の説明をしてもらい、土いじりが一番儲かることを教えてもらいました。下水道見学に行ったときは、横須賀さんに下水道工事の過程を説明してもらい、土木業があまりコロナの影響を受けなかったことを教えてもらいました。

2日目には、午前は雨が降っていて、測量研修ができませんでした。午後の千波湖では、雨が上がり一人で測量ができる器械を使って測量研修をして、測量器械を簡単に扱うことができました。

3日目はABリース機械で、バックホーの操作のしかたを細かく教えてもらい、その後に、色々な機械の名前や用途の説明を受けた後バッ

クホーの清掃と関節部分に油をさしました。最後に高所作業車に乗せてもらい4メートル位の高さまで上げてもらいました。午後に行った小笠原セメントでは、コンクリートの強度テストの見学をした後に、色々なコンクリート製品の製造過程の見学をした後に、それぞれのコンクリート製品の使用用途などの説明を受けました。

この3日間を通じて、土木建設業の仕事は楽しそうで、雰囲気は自分に合っているように感じました。

担当してくれた秋山工務店の田添さん、3日間ありがとうございました。

(株秋山工務店(水戸)での実習)

農業土木科2年

郡 司 真輝斗

今回、僕は令和2年12月9日から11日までの3日間、建設業インターンシップに参加しました。建設業インターンシップでは、鈴木くんと竹内くんと僕を含めた3人で水戸市にあるトキワ建設に体験しに行きました。

1日目は、最初に自己紹介をしてから指導者の峠さんから本社の説明やビジネスマナーやコミュニケーション、建設業の施工管理と安全管理などの話を聞いて、トキワ建設の仕事の内容などをよく知ることができました。

2日目は、朝8時に集合して日立市にある支店に行きました。日立支店についての話を聞いた後、河川構造物、造成、道路改良など完成現場の見学をして、工事の技術や内容についてわかりました。その後、水戸に戻り排水路新設工事の見学をした後、公共工事の流れについて話を聞きました。

3日目は、積算をやりました。そのあとPCの実習をやりました。内容はエクセルで、地図を作ったり、絵をかいたりしました。とても参

考になりました。

今回建設業インターンシップで、トキワ建設に3日間参加して、ビジネスマナーやコミュニケーションについて、完成現場について、PCについて、とてもたくさんのことを学ぶことができました。この3日間で建設業に対してイメージが良いほうに変わりました。改めて建設業インターンシップに参加してみて、とても良かったなと思いました。学んだ知識や技術を将来のどこかで使えるように頑張りたいです。

(トキワ建設(株)での実習)

農業土木科2年

藤 田 大 夢

僕は、水戸グリーンサービスという会社に12月9日から11日までの3日間、インターンシップに参加しました。

1日目は、会社の説明や会社がやっている仕事の内容の説明を聞きました。そのあとに資材置き場に行ったり試験場に行ったりソーラーパネルでの発電所に行ったり現場や設計事務所や工場見学に行ったりいろいろなところに連れて行ってもらいました。現場に行くのは初めてだったので、とてもいい経験になりました。そのほかにもいろいろ説明してもらい、とてもいい時間を過ごすことができました。

2日目は、福島の事務所まで行きました。下道で行ったので車のなかに4時間ぐらいいたので、眠くなってしまいました。その後に現場に行つて測量を行いました。初めての現場で仕事をしたので、他の人に迷惑になってしまわないか不安でした。現場監督の人がとてもいい人で仕事のことをいろいろ教えてくれて、お話することができてとても嬉しかったです。現場で一緒に測量をした人は、この会社に入ってまだ半年ぐらいしかたっていない人でこの仕事にとても

やりがいを感じていると言っていたので、土木の仕事も悪くないなと思いました。現場で仕事をするのは初めての経験ができてとても嬉しかったです。

3日目は、コロナの疑いがある人がでたという事で無くなってしまい残念でした。

建設業インターンシップの2日間に一緒に行動していた袴塚さんは、いつも車の移動中でいろいろ仕事の電話がかかってきていたので、とても忙しいなか時間を作って行動してくれていたと思うのでとてもありがたいと思いました。とても良い経験ができたので良かったです。将来の仕事として考えていきたいです。

(株水戸グリーンサービスでの実習)

農業土木科2年

菊地翔真

参加した建設会社は、株式会社田口工務店に参加しました。12月9日から12月11日までの3日間を通して、学んだことや仕事の内容の反省があります。

1日目は、午前中は、色々な説明を受けました。説明では、1日目見学する場所や会社の説明そして工事の案内などをしました。工事の案内では、これから工事をする所の説明を受けました。海岸の案内では、土木作ることだけではなく、工事の工夫している場所がありました。これから、改善する場所がたくさんあると思いました。午後は、オバタ総業さんの茨城碎石工場に行きました。碎石工場は、初めて行く場所だったので、すごく楽しみでした。碎石工場に行き、碎石工場の古い伝統などの説明を受けました。その後に、碎石工場の中はすごく大きくて驚きました。石でも、大きさがわかれている所など驚かされるばかりでした。

3日目は、午前中は、土量を量ったり、計算

やレベルを使ったりしました。土量の面積を求めるために、まずレベルで測り、そこから計算して、土量を出しました。レベルは、すごく難しく大変でした。その後に、ドローンの操作をしました。すごく楽しかったです。ドローンは、見えないところまで見えて楽しかったです。午後は、色々な見学をしました。道路工事では、すごく工夫してありました。

3日間を通して、学んだことが沢山あって、すごく楽しかったです。

会社の担当者への感謝の言葉は、忙しい中仕事の体験をさせていただきありがとうございます。
(株田口工務店での実習)

農業土木科2年

萩原凌河

初日は、私が行った井坂組さんが担当する現場に行きました。主にやったことは、見学ですが、ちょっとだけ現場で使っている機械の体験をしました。思ったより難しかったけど楽しかったです。それで午前中は終わり、お昼は会社に戻りました。午後は、国補地道の改良工事のICT施工の説明、見学和紙に行きました。習ってないことだったのであまりわからなかったですが、興味がわきました。

2日目は、8時30分から現場見学で31国道地道の地盤改良工事で測量実習をする予定だったのですが、雨が降り、4点見る予定だったのですが、1点しか見れませんでした。余った時間は、会社の先輩達のお話を聞きました。午後は、北沢トンネルの貫通工事のビデオを観ました。その後説明を聞き、実際に見に行きました。トンネルの中は思ったより広くて長くて驚きました。大人数でやっていたので面白そうでした。

3日目は、午前中は工場見学を2ヵ所行きま

した。最初は那珂アスファルト混合物の製造過程を見たり聞いたりしてきました。工場の見学はあまりできませんでした。2つ目は、大宮生コンに行きました。午後はドローン操作を行って3日間が終わりました。

3日間行ってみて楽しかったです。将来についてはまだ考えてはいません。

建設会社の担当の方は一からやさしく教えてください。感謝しかありません。僕みたいなのを見てくれた井坂組さんには感謝しています。ありがとうございました。(株井坂組での実習)

農業土木科2年

高橋天羽

今回の建設業インターンシップでは、常陸太田市の瀬谷建設に3日間、体験に行きました。研修を通して、現場の作業の流れを学ぶために行きました。

1日目では、職場の人にあいさつ、看板のシール作成、シールはりつけ、現場見学などをしました。初日なので、教わる人たちにしっかりと挨拶しました。とてもフレンドリーな人たちでした。そのあとにシールはりつけをしました。実際に現場で使う看板を作成しました。紙からシールをはがすのが大変でした。そのあとに、最新の機械の説明会に連れて行ってもらいました。測量を一人でできるトータルステーションなどがありました。3D測定やスキャナー測定などがありました。機械1つで600万円するらしいです。

2日目では、雨の関係で測量実習ができなかったです。かわりにショベルカーやローラー車などの車の説明や運転ができました。そのあとに、工場見学では、標高125mの高さまで行きました。ものすごく大きい機械がたくさんありました。

3日目では、1日中現場見学に行っていました。ずっと車に乗っていたので、体がバキバキになりました。茨城と福島の間あたりの現場まで行きました。途中で道路工事の現場見学をしました。ちょっとした手伝いもしました。温度が140度以上ありました。

3日間の体験を通して、現場の様子や仕事内容や機械などを知ることができました。ありがとうございました。(瀬谷建設(株)での実習)

農業土木科2年

鈴木陸斗

12月9日から11日にかけて僕たちは建設業インターンシップに参加しました。常陸太田市にある根本工務所さんにお邪魔しました。

1日目ではオリエンテーションで自己紹介、ドローンの説明や操作、昼食をはさんで積算の説明と実演をやりました。ドローンについての説明を受けたときに、±5センチメートルの誤差で測量ができることに驚きました。近い将来にドローン測量の時代が来るのかなと思いました。積算では会社がどのようなことをして仕事を買うのか、利益が出るのかを学びました。作業時間を短縮することで人件費が削減でき、利益が生まれることがわかりました。

2日目では測量の実施、工事現場の見学をさせられました。実地ではレベルを使った昇降式の測量をやりました。学校のレベルと比べて便利でした。何故なら、バーコード式だったからです。工事現場の見学では北沢トンネルを見学しました。工事のVTRを見せてもらい、どのような工事をしたのか説明を受けました。ICTを使用し誰にでも運転できるモータグレーダの映像を見たときは、情報と機械を組み合わせると工事の自動化、簡略化が進み更に作業員の負担が減り、良いなと思いました。

3日目では機械作業の実地をしました。小型重機の操作は難しそうでしたが、前後の移動とショベルの上下と開け閉めを教えてもらいました。何気に楽しかったです。

この3日間で測量技術の進歩や現場で働く人々の仕事の内容、雰囲気などを学びました。自分たちが作った構造物が地図に残る、大変だが完成した時の達成感は忘れられないという現場の生の声を聴いて、将来の道筋が見えたような気がします。そして、僕たちを受け入れてくださった根本工務所の皆様、建設業協会の方々、ありがとうございました。この3日間の体験を将来の選択に生かします。

(株根本工務所での実習)

農業土木科2年

舩 井 一 真

僕は、建設業インターシップを増子建設株式会社で体験させていただきました。

1日目印象に残っていることは、バックホーを操作したことです。最初は、ずっと難しいと思っていたけど、実際に操作したらすごく簡単に動かすことができました。バックホーは、操作ができれば誰でも使っていていいと聞いてびっくりしました。すごくいい勉強になりました。

2日目印象に残っていることは、まず十国トンネルです。十国トンネルは、約長さ500メートルもあります。完成してから5年もたっているのにすごくキレイでした。車から降りて大きな声を出してみたら、今までどこのトンネルでも聞いたことないくらい響とても楽しかったです。トンネルを出るとききれいな道があって、それは、増子建設さんで作った道でした。話しによると獣道で荷物を上まで歩きで運んだとのことなので、すごい苦労したんだなと思いました。

次に、丸山砕石所に行きました。崖の一番上のところまでいかせてもらいました。そこには、すごく大きなバックホーがあって操縦してみたいと思いました。

3日目は、測量実習をやりました。すえつけを教えてくれる人がすごく簡単な方法を教えてくれたのですえつけがすぐ出来ました。ありがとうございました。

3日間の建設業インターシップを通して、建設業に興味がわきました。この3日間学んだことを将来に生かしていきたいです。

増子建設の皆さん、3日間お忙しい中、優しく接していただきありがとうございました。とても貴重な体験ができました。ありがとうございました。

(増子建設株での実習)

農業土木科2年

菊 池 歩

私が行った実習先は、株式会社浅川建設です。この3日間で感じたことが二つあります。

一つ目は、土木の仕事についている人は、その仕事に誇りを感じながら仕事をしていることです。1日目にいたところでは、マンホールに繋がる下水道管を掘る工事です。その穴を掘るには、オペレーターがいて、そのオペレーターの人は何回も失敗をしているが、その失敗を次につなげるという気持ちで失敗を恐れずに、仕事をしていて、失敗を恐れずにやることは大切なのだと感じました。

二つ目は、土木の仕事は一人でやっているのではなくて、みんなで仕事をしているので、みんなと協力しながら仕事をしていました。2日目に関しては、推進工事をしていました。その工事は下水ではなく工事で使う上水の工事です。この工事では、道路を掘り、管をつなぎ合わせていく工事です。この管を一人ではつなぎ

合わせることはできない工事で、4人くらいで協力して行っていました。2日目では、協力する大切さを学びました。

3日目に、西尾レントオールに行きバックホーを運転しました。また、重機に乗らしていただき貴重な体験をしました。その次に、後台の349号の道路舗装工事を見学しました。道路舗装するためには、いろいろな手順があり、その中の、アスファルト削る工事を見学しました。その工事では、いろいろな重機を使い工事をしていて迫力がありました。

この3日間を通して建設業への理解が深まって、建設業への就職を少し考えたいと思いました。

(株)浅川建設での実習)

農業土木科2年

菊池 亜秀

自分は、12月9日から12月11日の3日間建設業インターンシップに参加しました。お世話になった所は高野工務店です。ここでは様々な体験をしました。

まず1日目は、会社の概要説明と現場見学をしました。概要説明では、会社のことや建設業について細かな部分まで詳しく教えてもらいました。そのあと、重機の操縦を体験しました。特にドローンの操作が楽しかったです。午後には、実際に現場に行きました。たくさんの重機があり実際の現場の雰囲気を感じることができました。

2日目は、アスコン工場と碎石場の見学に行きました。アスコン工場では、アスファルトの製造方法や利用方法について学びました。いろいろな工夫がされていてすごいなと思いました。碎石場では、山の上ののぼり全体を見ることができました。思ったより広い土地で驚きました。

3日目は、レベルとトータルステーションを体験しました。オートレベルと電子レベルを使って測量をしました。トータルステーションを体験した際には、据え付けが思ったより難しく大変でした。空き時間にタイヤショベルの操縦をしました。おもしろかったです。

この3日間のいろいろな体験を通して、将来についてある程度決めることができました。建設業に就職できたときには、インターンシップで学んだことを生かしていきたいと思います。忙しい中、工場に行ったり現場に行ったりと貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

(株)高野工務店での実習)

農業土木科2年

宝地 李夢

私は、12月9日から12月11日まで3日間鶴田組という会社に行きました。

1日目、一人で行くのは少し不安だったけれど、会社の人たちがすごく優しく出迎えてくれて少しだけ安心しました。そして富永さんという人が担当をしてくれました。まず1日の流れを説明してもらって、安全にできるように動画を見ました。最初に行ったところは、木崎浄水場JV工事という現場で、川の水が飲める水になるまでの工程をわかりやすく教えてくれました。そして、鉄筋はすごく大事ということと鉄筋の結束をしました。鉄筋の結束は経験が必要だと思いました。そして次は国道118号の現場を見ました。そこでは道路を4車線にしていて、5cm舗装をしていました。そしてレベルをやらせてもらいました。誤差がミリ単位ですごかったです。

2日目は、大洗の河川維持工事を見に行き、崩れた土砂に土をもって直していました。次に行った所は水道管を埋めている工事を見まし

た。女の人に話しを聞くことができよかったです。最後に行ったのはセメント工場でコンクリートの圧力を調べるものでコンクリートがばらばらになって破裂しているのを見ました。すごい迫力満点でした。

3日目は、那珂アスコン工事へ行って、アスファルトは場所によって違うのを使うことを知りました。次に、横堀配水管工事を見ました。道路の下にあんなに大きな配水管が入っているのを知りました。最後にトランシットをしました。ぴったりになったときはドンピと言うことを教わりました。

この3日間を通して、土木職の事がいろいろ分かりました。とても良い経験になりました。

お忙しい中私たちのために時間をとってくださりありがとうございました。

(株鶴田組での実習)

農業土木科2年

松 葉 瑠 輝

令和2年12月9日から11日の3日間、ひたちなか市にある株式会社大曽根建設に行ってきました。

1日目は、入社してから約1時間座学をしました。株式会社大曽根建設がどのような会社でどのような実績があるのか教えていただきました。その時に株式会社大曽根建設は、鉄道関係の仕事が多いことを初めて知りました。座学が終わってからは、1日中現場の見学をしました。場所はさまざまに会社があるひたちなか市から大子の方まで見に行きました。普段、外を歩いていてもなかなかしっかりと見たことがなかったので、今回見学が出来て色々な工夫がされていることが分かりました。

2日目は、ひたちなか市にある柴田橋に実習をしに行きました。午前中はすごく雨が降って

いて実習は出来ずプレハブの休憩室にいました。午後には雨が止んでレバルの実習が始まりました。普段学校で行っている方法や距離も全然違って少し難しかったけれど、指導者の方が丁寧に教えて下さって助かりました。その次にドローンの操作を体験しました。建築物を空から撮ったりするのに使うらしくて、最近ではどの会社でも使うくらい主流だそうです。操作は簡単で、iPadを使い上からの様子を見ることが出来てすごく楽しかったです。

3日目は、2日目と同じ現場での実習をしました。作業内容は柴田橋周りのゴミの撤去でした。3日間で初めてしっかりとした作業をしたので大変だったけれど以外に楽しくて自分に向いているのかなと思いました。その他にも自分達でも出来る作業をさせてもらい楽しかったです。

3日間すごく楽しく現場で学べて良かったです。3日間ありがとうございました。

(株大曽根建設での実習)

農業土木科2年

河 上 颯 杜

私は、12月9日から11日の3日間にかけて株式会社河野工務店でインターンシップに参加しました。

1日目、朝早くから事業所へ行き私を担当・指導して下さる飯塚敏夫さんに会い、事業所の中に入りました。そこで社長さんとも少し話し、数十分経ってから最初の現場見学に行きました。最初に行った現場は東海村東新川5期工事という場所です。そこでは2つの会社で工事を進めているらしく現場で担当してくれた永井さん、大部さん、佐藤さん達に今行っている工事について詳しく話しを聞きました。その後に現場を見て回りそこで工事をしている人達と少

し話しをしました。最後にバックホーを操縦させてもらい最初の現場見学が終わりました。次に行った現場は、東海村総合体育館改修工事の現場です。そこでは飯塚さんと一緒に工事している様子を見て回りました。そこを担当している方にも今の工事している内容を詳しく聞けました。そして1日目最後の現場、那珂沿岸地区災害復旧工事の見学をしに行きました。そこを担当している方と現場を見て回り去年起きた水害がまた起きないように工事を進めていると話しを聞きました。

2日目は、現場実習で午前・午後と東海村245号拡幅工事の現場に参加しました。そこで担当してくれたのは斎藤さんと小川さんです。この2人にここでやっている工事の流れや今やっていることなど詳しく聞けました。他にも現場監督とはどんな仕事なのかしっかり教えてもらいました。午前・午後と現場の様子を見ると工事の流れがどんな感じが少しずつ理解出来、とても勉強になりました。

3日目は、事業所の1階の住宅部という所で午前中の間、製図実習をしました。そこで担当してくれたのは、小豆畑さんという方でCADを教えてもらいました。そのCADで自分の家の製図をして、午前中の実習は終わりました。午後は現場見学で久慈浜町の関邸新築工事の現場を見に行きました。そこでは、飯塚さんに工事について話しを聞きました。

この3日間はとても貴重な体験だったと思います。学校生活だけではとても想像できるものではなく、自分の将来を考えられる良い機会だと思いました。この体験も自分の将来の視野に入れ、残りの学校生活で進路を決めていこうと思います。

最後に、今回インターンシップに協力してくれた河野工務店の皆様、そして私を担当・指導

してくれた飯塚敏夫さん、3日間お世話になりました。とても充実したインターンシップでした。
(株)河野工務店での実習)

農業土木科2年

下 重 翼

僕は、12月9日から12月11日まで建設業インターンシップに行きました。場所は株式会社秋山工務店に行って茨城県のいろいろな現場に行きました。指導してくれた人は取締役土木部長の堀江健一さんと副部長の山田博史さんと課長の大塚正隆さんに色々なことを教わりました。一番お世話になったのは3日間たくさんの現場に連れて行ってしてくれた堀江さんです。とてもやさしく2日目と3日目はお昼を定食屋に連れて行ってくれたりジュースを買ってくれたりしてくれて、たくさん優しくしてくれました。

1日目は朝8時に秋山工務店につき9時から10時まで秋山工務店で何をやっているのか、いままでどのようなものを作ってきたのかなどを動画や写真を見せてくれながら、教えてくれました。11時からは国道6号石名坂作業所道路改良工事を見学して日本に数台しかない機械を見ました。12時になりほかの現場に行く前にお昼を食べてから、そこのお昼を食べた現場事務所の前でやっていたアパートのセメント工事を見てアスファルト合材の現場に行って工場を見学しました。

2日目は主に川の堤防を新しく作ったり直したりしているところを見に行きました。山田川の国交省河川護岸作業所を見学したときはICT施工というとても新技術的な工事を見ました。とても勉強になりました。

3日目は、高萩市の高萩清松高校の近くにできる新設道路の基礎を作っているのを見てきました。午後には北茨城市の海岸の堤防を作って

いるのを見ました。そのあとは大津港に行って港を工事しているのを見て、一瞬福島に入って帰ってきて3日目は終わりました。

この3日間を通して、土木工事のすごさ大変さがよくわかりました。バックホーにも乗れてとても楽しかったです。そして3日間指導してくれた堀江さんありがとうございました。お忙しいところ僕たちに時間をさいてくださり本当にありがとうございました。

(株)秋山工務店(日立)での実習

農業土木科2年

竹田直樹

僕は、12月9日から11日まで建設業インターンシップに参加しました。会社は日立市にある株式会社岡部工務店に行きました。

1日目は、まず岡部工務店の本社に行きました。それで担当指導者の飯田さんと本社に入り、会議室に行き飯田さんの自己紹介と岡部工務店の実績などを見せてもらいました。次に僕の自己紹介をしてその日の予定、その次の日の予定などを聞いて作業服に着替えました。それから岡部工務店を出て、その日に行く茂宮川の護岸工事をしている現場見学をしました。そこで現場にある事務所で護岸工事の現場監督と自己紹介などをして、その日の現場で何をするのかを聞きました。それから川の右側の堤防をまず初めに見学しに行きました。そこでは、勾配をバックホーで整えたりしていました。その近くで、測量器具のレベルを少し触らせてもらいました。実習が終わったら、お昼休憩をしました。お昼休憩が終わったら、午後は左側の堤防の現場に行きました。そこでは、コンクリートを流し込む型を作ったりしていました。そのあとは、午前中と同じようにレベルを触らせてもらいました。それが終わると事務所に戻って

話しを聞いた後に本社に戻りました。

2日目も本社に行き担当指導者の話しを聞きました。まず日立港に行き、その次に雨が降っていたので、車の中から現場見学をして説明してもらいました。その後、日立港の事務所でレベルの名称など、現場監督になったらどんな仕事をするのか聞きました。午後は、常陸那珂港に行きクレーンがついている船に乗らせてもらった後本社に帰りました。

3日目は、1日目と同じように護岸工事の現場を見せてもらいました。そして、本社に行き建設業インターンシップが終わりました。

今回の建設業インターンシップを通して、色々勉強になりました。学んだ知識や技術を活かして、これからも頑張っていきたいと思います。最後に岡部工務店の皆様、建設業協会の方々、大変お世話になりました。ありがとうございました。

(株)岡部工務店での実習

